

**LÚCIDO**

**無香料「ルシード」スキンケアシリーズ  
中村獅童氏を起用した新TVCM**

“花を生ける男”編 3/28よりオンエア



株式会社マンドム（本社：大阪市、社長執行役員：西村元延）では、無香料「ルシード」の新しいキャラクターに中村獅童さんを迎え、メンズスキンケアシリーズのTVCMを制作いたしましたので、ご案内いたします。

## 【ルシード新CM制作の背景】

### 【ベーシックだからこそ「ルシード」は広がりがある】

「ルシード」は、1989年に誕生しました。バブル全盛期、モノがあふれ人の消費行動は満たされていた一方で、「ベーシックバリュー（基本価値）」「カインドリー・ソサエティ（やさしい社会）」といった、モノの価値の見直しが始まりました。「ルシード」はそういった背景をもとに、基本機能ややさしさをあらためて提案し、「化粧品に香りはいらない」と断言した日本で初めての無香料メンズブランドです。

「香りは必要ない」というコンセプトを満たすには、単に無香料だけではなく、原料そのものの選択・高度な脱臭技術など大変な過程を必要とします。基本機能をしっかり満たし、グレードの高い原料からつくられたハイクオリティな無香料ブランドを、私達は【LÚCIDO】と名づけました。これはスペイン語で「光り輝く、透明感」を意味し、ルシードブランドの世界観を表しています。

「香りがいい」という化粧品は香りを好まない人だけではなく、香りを愛する人、つまり「香りはコロンでつける」「シャンプーの香りを維持したい」という人にも受け入れられました。また化粧品の香りを気にするミドル・アダルト層だけではなくヤング層に、さらに女性にも受容され、非常に普遍的な要素をもつブランドとなりました。

今では、ヤング層のためのヘアワックス、40代中心のヘアフォーム、50代のためのヘアリキッド・ヘアトニックなど、1つのブランドに幅広い層へのラインナップを揃えたメンズブランドは稀有な存在です。

また、デビューから4年後の1993年に女性用に「ルシード エル」を発売し、ヘアメイクブランドとして展開しています。

#### 【2004年秋に本格的スキンケア発売】

晩婚化、未婚化の傾向が、主に30代男性の意識やライフスタイルに変化を与えています。彼らは経済的に裕福で広い友人関係、自由な恋人関係を謳歌し、今までと異なった社会人ライフをリードしつつあります。「いつまでもエネルギッシュで若々しいオトコでいたい」と明確に認識する彼らは、逆に言えばまた自分の「ちょっとした老化」にも敏感です。

「日焼けの戻りが遅くなった」「乾燥部分が増えた」「冬でなくても乾燥する」「なんとなく肌のハリや冴えがない」など、若い頃の自分に比べ加齢の影響を認識する世代でもあります。男性のスキンケアは「清潔意識」がベースですが、こうしたおしゃれ意識の向上に伴う「初期老化の防止」という概念が、これからの男性スキンケア市場の拡大をはらんでいると言えるでしょう。

このような背景から、2004年秋に30代男性の新しいスキンケアとして「ルシード」メンズスキンケアを提案。さらに、2005年2月に春夏の新商品を追加いたしました。CM展開も新キャラクターに中村獅童さんを迎え、「ルシード」ブランドの透明感のあるイメージと新スキンケアライフ提案の新CMを制作しました。

## ■新キャラクター 中村獅童氏について

歌舞伎界で伝統的スタイルを継承しつつ、映画・TVなど多方面で独自のスタイルを魅せる中村獅童さんは、1972年生まれの32歳。クールでワイルドなイメージの中に、温かな人間愛を感じる獅童氏は、ミステリアスでありかつ友達のような親しみも併せ持つ男性です。

「ルシード」の透明感ややさしさを、豊かな“SHIDOU-STYLE”で表現したいと考えています。



【中村獅童プロフィール】

昭和47年9月14日生まれ。(乙女座)。血液型 0型

日本大学芸術学部演劇学科出身

【主な映画出演】

- 2002年 『ピンポン』 ドラゴン役
- 2003年 『阿修羅のごとく』 勝又静雄役  
『アイデン&ティティ』 ジョニー役
- 2004年 『ワンピース 呪われた聖剣(サガ役声優)』  
『恋人はスナイパー 劇場版』 范火清役  
『赤線(主演)』 主役・イズウ
- 2005年 春以降 公開予定 『隣人13号』 主役・13号(W主演)  
『いぬのえいが』 オムニバス形式のうち2話に主演  
『男たちの大和 YAMATO』 内田守役

【主なテレビ出演】

- 2002年 TBS 『木更津キャッツアイ』 犬島役  
テレビ朝日 『恋人はスナイパー EPISODE2』 范火清役
- 2002～2003年 フジテレビ 『H・R』 鷲尾幹弘役
- 2003年 フジテレビ 『世にも奇妙な物語 秋の特別編』 村上役
- 2004年 テレビ東京 『赤い月』 氷室啓介役  
NHK 大河ドラマ 『新選組!』 滝本捨助役  
日本テレビ 『丹下左膳(主演)』  
関西テレビ系 『天切り松 闇語り』 逆井重美役

【舞台】

- 2005年6月 京都南座にて舞踊公演出演

## ■ルシード新TVCM 「花を生ける男」編に関して

メンズスキンケアシリーズを核として「ルシード」ブランド全体のさらなる活性化を図る上で、忘れてはならないこと。それは、これまでの「ルシード」の持っていた良き部分、すなわち「透明なイメージ」や、洗練された「自分意識」をしっかり持っている大人がターゲット像であることを守りつつ、それでいて2005年にふさわしいかたちで革新していくことでした。今回、メンズスキンケアという商品は、都会的な、精神的成長を遂げた大人が使うもの、つまり〈ゆとり〉であり〈自分磨き〉であり〈カッコいい行動〉という世界を、中村獅童さんを通じて表現しました。

花を生ける、というこれまでの男性像からは少し離れた、新しい男性の精神性を象徴するシーンからCMは始まります。都会の中で、ささやかな自然を愛でることができる心のゆとり。そのことは、そのまま自分をしっかりケアできる大人につながります。朝出かける前に、パウダールームで、毎日の自然な習慣としてきっちりスキンケアをすること。

そういうふうに自分を大事にする時代はすぐそこまできているのだ、としっかり伝えていく広告です。



男は忙しくなる今日の始まりに、  
まず、一輪の花を生けてみる。



そして、ローションを肌にたたく。  
エッセンスを染み込ませる。





静かに流れる時間の中で  
徐々に、心が高まっていく。



N a 「心は顔に出る」



N a 「メンズグルーミング ルシード」

ルシード新TVCM 「花を生ける男」編 スタッフリスト

企画制作 株式会社 博報堂関西支社  
株式会社 ニッテンアルティ

---

クリエイティブディレクター 萩原良治 河野良武

---

企画 足立祐司 かすがいのぞみ

---

コピー 原科健介

---

プロデューサー 高橋 明士

---

プロダクションマネージャー 河村 慎也

---

ディレクター 中野 達仁

---

カメラマン 吉田 正人

---

照明 保澤 正二

---

美術デザイナー 中澤 修平

---

スタイリスト 長瀬 哲朗

---

ヘアメイク AKINO

---

音楽 ブギーボックス

---

出演者 中村獅童

---